

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月13日(木)

事務事業		議会運営事務		担当課	議会事務局	担当係	議事係	管理番号	5502	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計 政画 分施 野策 別名	大項目	200006	みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令 個別計画 等	地方自治法、深谷市議会定例会条例、深谷市議会定例会に関する規則、深谷市議会会議規則、深谷市議会だより発行規程				
		中項目	200002	将来に向けた持続可能なまちづくり						
	小項目	200003	行財政運営の推進							
事業概要		議会の運営全般及び議会運営にかかわる事務処理を行うものである。								
目的 ※何のために		円滑な議会運営及び開かれた議会の推進。								
対象 ※誰・何を対象に		議会、市民								
手段 ※どのように		議会会期中の運営をサポートするとともに、議会だよりの発行、議会中継のインターネット配信等を行う。 また、効率的な議会運営ができるよう、タブレット端末を活用する。								
成果 ※何を求めるか		円滑な議会運営を行い、市民へ議会活動の情報を発信していく。								
執行体制		■ 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費	議会運営事務費	15,211,389
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 議会だよりの発行					・			
		・ 会議録のホームページへの掲載					・			
		・ 議会中継のインターネット配信					・			
		・ 議会会期中の運営サポート					・			
		・ タブレット端末の活用					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
年度別計画		議会中継システムスマホ配信対応						
事業費	予算（現額）	14,247,000	13,327,000	12,516,000	17,766,000	15,565,000	16,048,000	
	決算額	13,503,830	12,578,965	12,490,718	15,211,389	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0	0
		一般財源	13,503,830	12,578,965	12,490,718	15,211,389	15,565,000	16,048,000
人件費	従事職員数(人)	1.87	2.15	2.15	2.15	2.15	2.15	
	人件費相当試算 ※1	14,546,730	16,731,300	16,901,150	17,492,400	17,492,400	17,492,400	
		0	0	0	0	0	0	
(総事業費試算)		28,050,560	29,310,265	29,391,868	32,703,789	33,057,400	33,540,400	

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	議会運営事務	担当課	議会事務局	担当係	議事係	管理番号	5502
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div>			<div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				
評価の内容説明			議会だよりの発行及びインターネット中継を滞りなく実施することができた。 これらの業務は、議会での審議の様子を市民に周知する最も身近な手段であるため、今後も本事業を現状継続し、市民に議会情報を積極的に発信していく。				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者 事務局次長 山口 斎				

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

